

昭和電工(株)鹿瀬工場社宅

第2回

「ハーモニカ長屋から眺めた風景 ～鹿瀬・昭和電工・阿賀野川」

かつて、阿賀野川の上流には、大勢の人々が働く工場があった。
子どもを育て、雪掘りをし、夏祭りを楽しむ社宅の人々の暮らしもあった。
工場が生産する窒素肥料は食料増産をうながし、有機化学製品は生活を便利にした。
私たちの誰もがこうした恩恵を享受してきた。
しかし、一方で、工場排水が阿賀野川の自然と人々に残した傷跡。
その光と影の記憶をどう未来へつなげるか、当時の様々な資料と写真を通して考えてみよう。

日時 平成22年 3月 28日(日) 13:15～

会場 新三川温泉 you&湯 ホテルみかわ

(東蒲原郡阿賀町五十沢 2598番地 TEL 0254-99-3677)

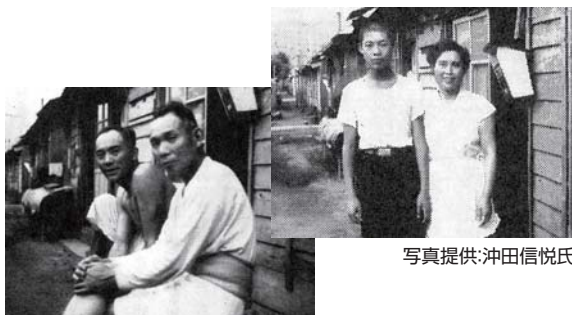
定員 70名 (先着順、定員を超えた場合はご連絡いたします)

参加費 無料

内容 ○ 紙芝居「阿賀のお地藏さん」上演

○ 座談会「ハーモニカ長屋から眺めた風景～鹿瀬・昭和電工・阿賀野川」

ゲスト：沖田信悦 × 里村洋子 × 旗野秀人



写真提供:沖田信悦氏

座談会ゲスト略歴

沖田 信悦 氏

1946年生まれ。県立津川高校(当時)卒業までハーモニカ長屋で過ごす。現在、千葉県船橋市に住居、古書店「鷹山堂」を経営。

著書「琥珀色の彼方-鹿瀬町とハーモニカ長屋-」(鷹山堂 1997年)など。

里村 洋子 氏

1946年生まれ。新潟市(旧豊栄市)在住。「阿賀野川えとこだプロジェクト」の推進委員。「農民文学」会員。

旗野 秀人 氏

1950年生まれ。阿賀野市(旧安田町)在住。「阿賀野川えとこだプロジェクト」の推進委員。旗野住研取締役専務。新潟水俣病安田患者の会事務局も務め、冥土のみやげ企画を主宰する。

主催  新潟県 共催 阿賀町 後援 新潟市、五泉市、阿賀野市

企画 阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業推進委員会

第一回テーマ

「川からの恵みが暮らしを支えた」

平成21年3月14日
道の駅「阿賀の里」で開催



阿賀野川えとこだプロジェクトとは?

正式には「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(通称 FM 事業)。阿賀野川流域の各地域がかつて発生した新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい地域づくり」を目指して始まったプロジェクト。

当日プログラム（予定）

JR 磐越西線 三川駅

上り方面 12:24（会津若松） 下り方面 12:42（新潟）

●上記時刻にJRで三川駅に到着される方は、送迎バスにて「ホテルみかわ」へ移動します。

- 12:30 受付開始
- 13:15 開会／オリエンテーション
- 13:30 紙芝居「阿賀のお地藏さん」上演
- 13:55 座談会「ハーモニカ長屋から眺めた風景
～鹿瀬・昭和電工・阿賀野川」
○沖田信悦 × 里村洋子 × 旗野秀人
- 15:45 閉会

JR 磐越西線 三川駅

下り方面 16:18（新潟）、18:21（新津）

上り方面 16:59、18:33（会津若松）

●上記の発車時刻に合わせて送迎バスにて三川駅までお送りします。

会場

新三川温泉 you&湯 ホテルみかわ

（東蒲原郡阿賀町五十沢 2598 番地 TEL 0254-99-3677）



地域再発見講座・阿賀野川ものがたり

第2回 ハーモニカ長屋から眺めた風景～鹿瀬・昭和電工・阿賀野川

参加申込書

ご氏名	
所属団体 (あれば)	
連絡先住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
ご来場手段 ○で囲むかご記入下さい。	お車(同乗含む)、JR三川駅 12 時 24 分着、JR 三川駅 12 時 42 分着、その他 ()

※ この事業の実施を目的とした用途以外に使用することはありません。

※ 先着順ですので、参加券等は発行せず、定員を超えた場合はご連絡いたします。

■ お申し込み方法

この申込書に必要事項を記入の上、ファックス・メール・郵送にて下記までお申込みください。

申込み締め切り日：3月24日（水）

■ お問い合わせ・お申し込み先

阿賀野川え〜とこだプロジェクト事務局

〒959-2221 阿賀野市保田3866-1 TEL/FAX: 0250-68-5424 E-mail: aganogawa@niigata.email.ne.jp